

支部活動報告書

平成 29年 9月19日

福岡県建設技術協会長 殿

支 部 名 福建技術研究会

代表者氏名 西田 直人 

支部活動を実施しましたので、下記のとおり報告書を提出します。

記

- | | |
|---------|---|
| 1. 開催日時 | 平成29年7月27日(木) 10時から15時 |
| 2. 開催場所 | (公財)福岡県建設技術情報センター |
| 3. 参加人数 | 県会員 141 名(他会社関係4名) 市町村会員 名 |
| 4.活動内容 | 10:00 会長挨拶 10:10 洪水への備えについて 11:10 博多港湾・空港整備事務所の事業紹介 13:00 福岡県の河川総合開発事業 13:25 私たちの道守活動について 14:00 H29九州北部豪雨被害状況ビデオ放映並びに概要 説明 |

5.活動に対する意見等

私ども福岡県土木親和会福建技術研究会は、福岡県土木部(現県土整備部)を退職したOBの集まりで活動の一環として会員相互の知識の取得や建設行政への理解を深めることを目的とし、毎年7月に夏期講習会を開催しております。

まず、会長挨拶(杉本会長)により始まり、国土交通省九州地方整備局河川部水災害予報センター(安部剛水災害対策専門官)より「洪水への備え」について近年の全国での豪雨災害(鬼怒川等)及び本年度の九州北部豪雨について7月末現在把握できている内容についてご説明して頂きました。次にアイランドシティ地区の博多港については(講師、中村洋一地域調整係長)、港の歴史・特徴「人流機能及び物流機能等」と三池港の概要について説明を受け、福岡空港については(吉川光志氏)、利用実績、就航路線、混雑度など空港の現状について説明をいただきました。午後の部については、県土整備部河川開発課(森山衛技術補佐)より本県の河川総合開発事業(県内のダム事業と現状)について説明していただきました。つづきまして地域貢献「私たちの道守活動について」の組織及び活動さらには、福岡・九州会議の具体的な報告をして頂きました。最後は、福建役員(田中吉春研究会副会長)から、7月5日の朝倉地区の豪雨災害状況を動画により説明していただき、大変有意義な講習会を無事終えることができました。今後は、講習会に現役職員の方が興味をもたれる講習内容があれば、積極的に講習会に参加してはいかがでしょうか。特に今回地元福岡の、空港行政などなかなか受講出来ない内容もございました。

最後に講師の皆様方におかれましては、大変ご多忙中のところ、快くお引き受けいただき深く感謝申し上げます。

平成29年度 夏季講習会次第

平成29年7月27日

1. 会長挨拶 (10 : 00 ~ 10 : 10)

2. 講演
 - 1) 「洪水への備えについて」 (10 : 10 ~ 11 : 00)
国土交通省 九州地方整備局 河川部
水災害予報センター 水災害対策専門官 安部 剛 氏

 - 2) 「博多港湾・空港整備事務所の事業紹介」 (11 : 10 ~ 12 : 00)
国土交通省 九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所
企画調整課 地域調整係長 中村洋一 氏
福岡空港整備推進室 工務課 吉川光志 氏

 - ~~~~ 休 憩 ~~~~ (12 : 00 ~ 13 : 00)

 - 3) 「福岡県の河川総合開発事業」 (13 : 00 ~ 13 : 20)
福岡県 県土整備部 河川開発課
課長技術補佐 森山 衛 氏

 - 4) 「私たちの道守活動について」 (13 : 25 ~ 13 : 50)
道守柳川ネットワーク代表 山田三代子 氏

 - 5) 「H29九州北部豪雨被害状況ビデオ放映」 (14 : 00 ~ 14 : 50)
福建技術研究会副会長 田中吉春 氏

3. 連絡事項

4. 閉会の挨拶

